



ひと せんせい
～おうちの人や先生といっしょによもう～

たんまつしょう タブレット端末使用のルール

たんまつ せんせい がくしゅう やくだ
タブレット端末はみなさんの学習に役立てるためのものです。じょうず つか ひろ ふか まな
上手に使えば、より広く、深く学
ぶことができる、とてもすぐれた道具です。

ぜんこうせいと まも たんまつ あんしん あんぜん こうかてき かつよう
全校生徒でこのルールを守り、タブレット端末を「安心・安全・効果的」に活用していきましょう。

なん つか 1. 何のために使うのか

もりぐちし か だ たんまつ がくしゅう
守口市から貸し出すタブレット端末は、学習のために使います。ゲームなど、がくしゅういがい つか
学習以外に使って

はいけません。



たんまつ かた 2. タブレット端末のあつかい方

たんまつ ちゅうい
タブレット端末はいつも注意してあつかいましょう。

ちゅうい 【注意すること】

とうげこうちゅう だ
・登下校中は、かばんやランドセルから出しません。

たんまつ も はし じめん ふあんてい ひと ある お
・タブレット端末を持ったまま走ったり、地面や不安定なところ、人が歩くようなところに置いたり
しません。また、カバーを持ってぶら下げずに本体をしっかりと持ちます。

した お そこ い たんまつ
・かばんやランドセルの下に置いたり、かばんの底に入れたりしません。また、タブレット端末が

はい ほう な さ かた がめん
入ったかばんやランドセルを放り投げません。また、硬いものやとがったもので画面をたたきま
せん。

・タブレット端末に水をかけたり、湿気の多いところで使ったりしません。また日光が直接あたる
ところやストーブなどの暖房器具の近くなどには置きません。また、磁石などを近づけません。

・文字を書くときは指やキーボードを使います。鉛筆やペン(タブレット端末専用ペン除く)で
画面に書きません。

・充電コードなどは専用のものを使い、タブレット端末の差し込み口に合わないものを差しませ
ん。

3. タブレット端末を使うときの注意点

タブレット端末を使うときには、夢中になって時間を忘れたり、先生や友だちのお話しが聞こえ
なかったりすることがあります。また、健康に過ごすためにも使う時間(小学生は午前8時から
午後9時まで、中学生は午前8時から午後10時まで)には気をつけましょう。

【学校で使う場合】

・いつ、どのような使い方をするのが良いのか、先生やクラスメイトと話し合うなど、正しい使い
方について考えます。

・学校でタブレット端末を使うときは、先生の指示をよく聞きます。

・休み時間や放課後での使い方や使う場所は、先生やクラスメイトと話し合い、先生の指示をよ
く聞きます。

【家庭で使う場合】

・使う時間は家の人とよく話し合い、時間が長くならないように休憩しながら使います。

・はやねはやおきで健康^{けんこう}に過ごす^すためにも、寝^ねる前^{まえ}の30分^{ぶん}は使^{つか}いません。

・家^{いえ}で使^{つか}ったあとに学校^{がっこう}へ持^もってくるときは、専用^{せんよう}の充電^{じゅうでん}器^きを使^{つか}って、家^{いえ}で十分^{じゅうぶん}に充電^{じゅうでん}しておき
ます。

・家^{いえ}のパソコンとタブレット^{たんまつ}端末^{せつぞく}は接続^{せつぞく}しません。



4. 健康^{けんこう}のために

もっと学^{まな}びたいという気^き持^もちはあっても、健康^{けんこう}な体^{からだ}がなければ力^{ちから}を出^だすことができません。

健康^{けんこう}を心^{こころ}がけてタブレット^{たんまつ}端末^{つか}を使^{つか}いましょう。

5. かたづけと充電^{じゅうでん}

学^{がく}習^{しゅう}に役^{やく}立^だてるため、学校^{がっこう}でも家^{いえ}でも大切^{たいせつ}に使^{つか}い、使^{つか}ったあとはかたづけ^{つか}ます。そして、次^{つぎ}に使^{つか}

うときのために充電^{じゅうでん}しておきます。

6. 情報^{じょうほう}モラル

インターネットを使^{つか}えば、だれもが簡単^{かんたん}に、世界^{せかい}中^{じゅう}の人^{ひと}とつながり、情報^{じょうほう}を送^{おく}ったり受^うけ取^とったり
できます。しかし、自分^{じぶん}では予想^{よそう}できなかつた困^{こま}りごとや誤^ご解^{かい}が生ま^うれることがあります。

このような社会^{しゃかい}で、正^{ただ}しく情報^{じょうほう}をあつかう態^{たい}度^どを「情報^{じょうほう}モラル」といいます。みなさんが身^みに付^つ
けなければならぬこと^{ひと}の一つ^{ひと}です。

【安全^{あんぜん}な使用^{しよう}】

・インターネットであやしいサイトに入ってしまったときはすぐに画面を閉じ、すぐに先生に知らせます。(家での場合は、お家の人に相談し、すぐに先生に知らせます)

・みなさんの心と体を守るために、端末にはフィルタリングをかけていて、危険なサイトを見ることができないようになっています。また、「自殺」や「家出」などを検索すると、教育委員会や学校に通知があります。心配事や、なやみ事は、インターネットで調べるのではなく、おうちの人や先生に相談してください。

【個人情報など】

・自分のタブレット端末を他の人に使わせません。

・自分のIDやパスワードを他の人に見せたり、話したりしません。

・自分や他の人の個人情報(名前や住所、電話番号など)はインターネット上に書き込みません。

・相手を傷つけたり、いやな思いをさせたりすることは書き込みません。一度インターネット上に書き込んでしまえば、消すことはできません。自分だけでなく、自分の周りの人たちも大事にしましょう。

・インターネット上に自分に関するいやな書き込みなどがあった場合、すぐにお家の人や先生に知らせます。警察に相談することもできます。

【カメラでの撮影や動画などの再生】

・授業で観察や実験をするときや、ビデオ会議(オンライン授業)や発表の練習を行うときなどはカメラを使います。それ以外でカメラは使いません。

・カメラで人物を撮影するときは、必ず相手にとっていいかたずねます。撮影が禁止されている場所もありますので、その場所のルールに従います。

7. 不具合や故障

学校で、タブレット端末本体やインターネットが使えなくなって、再起動をしても元にもどらないときは、すぐに先生に知らせましょう。

家庭でこわれたり、なくしたりしたときは、すぐに先生に知らせてください。

